

○ 仮橋の採用による作業促進

通常、伸縮装置の施工時は、コンクリートが硬化するまで工事用車両の通行が困難となりますが、仮橋を設置することにより工事用車両の通行を可能にし、作業の促進を図ります。



(仮橋設置状況 (伸縮装置部))

○ 天候による工程遅延防止のための工夫

コンクリート打設等において、雨天時も作業が可能となるように雨天対策設備 (仮設屋根) を導入し、天候による工程遅延のリスクを防止します。



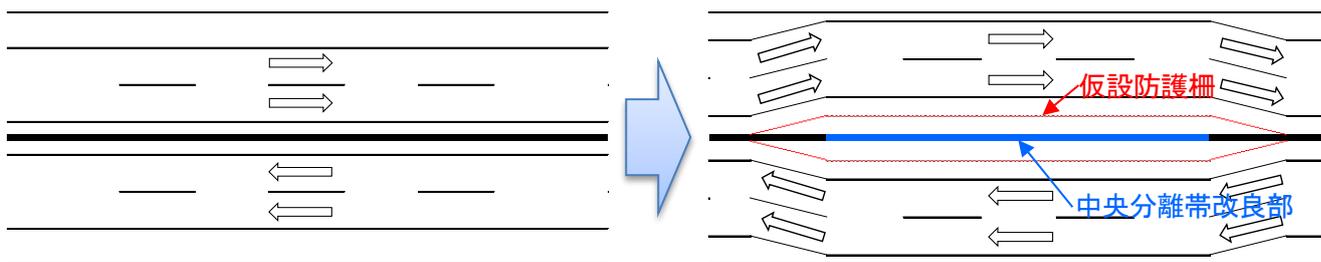
(雨天対策設備設置状況)

③ 工事の集約による規制回数の抑制のための工夫

東名リニューアル工事とあわせて道路の維持修繕作業や舗装補修工事を実施させていただく事で工事規制回数を抑制します。

④ 準備工事での車線確保による渋滞削減

昼夜連続・対面通行規制の設置のため、中央分離帯部の改良を実施するにあたっては、下図に示すように路肩側へ車線をシフトさせることで、昼夜連続で2車線運用とし、交通容量を確保します。車線をシフトさせた区間では、通常より幅員が狭くなっていますので、走行にあたっては、ご注意ください。



(通常車線運用)

(準備工事期間中の車線シフト運用)

(2) 工事規制に伴う交通情報（渋滞予測・所要時間情報等）のご提供と迂回ルートのご提案

東名リニューアル工事専用WEBサイト（<https://tomei-renewal.com>）では、工事規制に伴う渋滞予測および工事規制区間のリアルタイムの所要時間をご提供するとともに、工事期間中の渋滞の迂回路をご提案させていただきます。

ご利用されるお客さまは、お出かけ前に東名リニューアル工事専用WEBサイトの情報を参考にいただき、E1A 新東名への迂回のご検討をしていただきますようお願いいたします。

① 交通情報のご提供

1) 渋滞予測カレンダーの提供

工事期間中に予測されている渋滞情報をカレンダー形式でご提供いたします。

【専用WEBサイトでの掲載イメージ（2018年11月現在での予測）※】

E1 東名 上り線（東京方面）

2019年1月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

2019年2月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28		

2019年3月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

E1 東名 下り線（名古屋方面）

2019年1月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

2019年2月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28		

2019年3月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

	予測渋滞長 ~5km未満
	予測渋滞長 5km~10km未満
	予測渋滞長 10km~15km未満
	予測渋滞長 15km~

※ 本渋滞予測は、過年度の迂回傾向を参考にしております。

※ 最新の予測は東名リニューアル工事専用WEBサイトで更新します。

2) 通過所要時間の提供

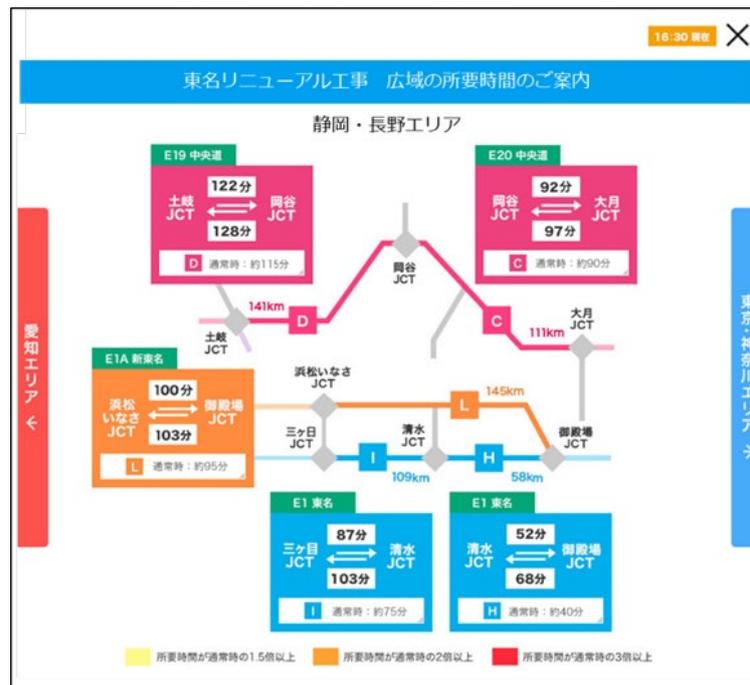
走行ルートを選択やお出かけ時間の目安をご検討していただけるよう、工事期間中、工事区間周辺の迂回ルートや一般道の所要時間の情報をご提供いたします。

【専用WEBサイトでの掲載イメージ（2018年3月21日 御殿場IC～清水IC間での検索例）※】



※検索した所要時間は、交通状況の変化などにより実際の所要時間とは異なる場合があります。

【専用WEBサイトでの掲載イメージ】



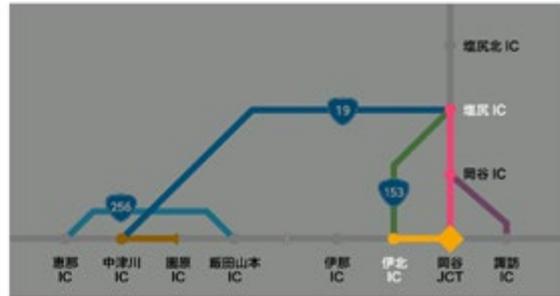
【専用WEB サイトでの掲載イメージ】
一般道での所要時間情報（他事例 掲載イメージ）

トップへ戻る

2018年6月6日（水）18:17現在

 高速道路の所要時間

通称ルート	上り (東京方面)	下り (名古屋方面)
中津川IC～塩尻IC	約100分	約103分
伊北IC～塩尻IC	約25分	約22分
岡谷IC～諏訪IC	約13分	約15分
中津川IC～飯田山本IC	約29分	約29分
恵那IC～飯田山本IC	約37分	約37分



 一般道の目安時間

経路ルート	上り (東京方面)	下り (名古屋方面)
中0割目～塩尻 国道19号経由	約123分	約124分
中0割目～塩尻 国道153号経由	約224分	約221分
伊北～塩尻	約36分	約35分
岡谷～諏訪	約31分	約32分
中0割目～飯田山本	約71分	約75分
恵那～飯田山本	約87分	約88分



※静岡エリアでの一般道の所要時間情報を提供する予定です。

3) 主な迂回路のご案内

平日朝夕、休日を中心に渋滞が予想されますので、迂回路の走行をご検討していただけるよう主な迂回路をご提供いたします。なお、工事期間中、沼津 IC、愛鷹 PA（スマート IC を含む）は、上下線ともにご利用いただけません。

【専用 WEB サイトでの掲載】

(高速道路を利用した広域迂回路のご案内)



東京から名古屋への広域迂回（例）

E1A 新東名への迂回	海老名 JCT ⇒ (E1 東名) ⇒ 御殿場 JCT ⇒ (E1A 新東名) ⇒ 豊田 JCT ⇒ (E1 東名) ⇒ 名古屋 IC
-------------	---

4) 高速道路を走行するお客さまへの所要時間情報提供の強化

工事期間中は、高速道路を走行するお客さまへ、所要時間情報をリアルタイムかつ効果的にご提供するため、迂回ルートへの分岐点手前に、簡易 LED 情報板を設置いたします。走行中の迂回ルートのご検討にご活用ください。

【迂回ルートへの分岐部手前の簡易 LED 情報板の設置予定箇所】



名古屋方面(下り線)の御殿場 IC 手前における表示例

【簡易 LED 情報板による所要時間表示イメージ】



※ 2018年3月21日(水)の渋滞予測をもとに所要時間を算出

(3) 「東名リニューアル工事 渋滞減らし隊キャンペーン」の実施

工事期間中、E1 東名の渋滞緩和を図るため、お客さまに E1A 新東名へ迂回していただく、「東名リニューアル工事 渋滞減らし隊キャンペーン」を実施いたします。

このキャンペーンは、WEB サイトで事前登録していただき、対象の期間かつ時間帯に ETC を利用して対象の IC で出入りしていただくと抽選で NEXCO 中日本管内の SA・PA でご利用いただけるお買物券を進呈するものです。

詳細は、東名リニューアル工事渋滞減らし隊 WEB サイト（下記 WEB サイト）をご覧ください。

<https://www.tomei-herashitai.jp/herashitai/>

2. 安全に高速道路をご利用いただくための取組み

追突事故防止の注意喚起などを実施し、工事期間中の交通事故防止や簡易 LED 情報板により渋滞情報をリアルタイムにご提供いたします。

(1) 工事規制箇所や渋滞末尾での追突事故の防止

① 渋滞末尾警戒車の配置

渋滞末尾での追突事故を防ぐため、適切なポイントとタイミングで注意喚起をおこないます。渋滞末尾付近の路肩に標識車を配置いたします。



(渋滞末尾警戒車の配置)

② 振動による注意喚起

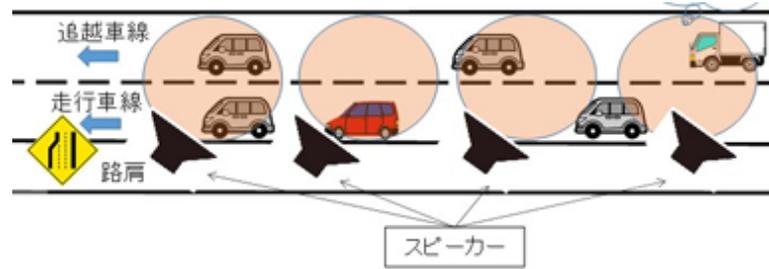
対面通行規制区間手前の舗装表面に台形状のリブ（バイブラライン）を設け、車両が通過することで発生する音と振動により、注意喚起をおこないます。



(バイブラライン設置例)

③ 音声による注意喚起

対面通行規制区間手間に複数のスピーカーを設置し、通行車両に工事の案内や走行の注意をお知らせします。



(音声による注意喚起イメージ)

(2) 工事規制箇所での安全対策

① 対面規制区間の中央分離帯にコンクリート防護柵を採用

対面規制区間における車両の中央分離帯突破による重大事故防止のため、仮設中央分離帯に堅固なコンクリート防護柵を採用します。

また、対面規制区間における仮設中央分離帯に使用するコンクリート防護柵は、移動式防護柵 (Road Zipper System) を採用することで仮設中央分離帯の設置に要する期間の短縮を図ります。



(2017 年度冬 東名リニューアル工事 コンクリート防護柵設置状況)

② 工事規制内への誤進入対策として物理的防御装置および標識車を設置

工事規制内への誤進入対策として、工事箇所手前に物理的防御装置および標識車を設置し、誤進入車両と作業従事者の接触を防止します。



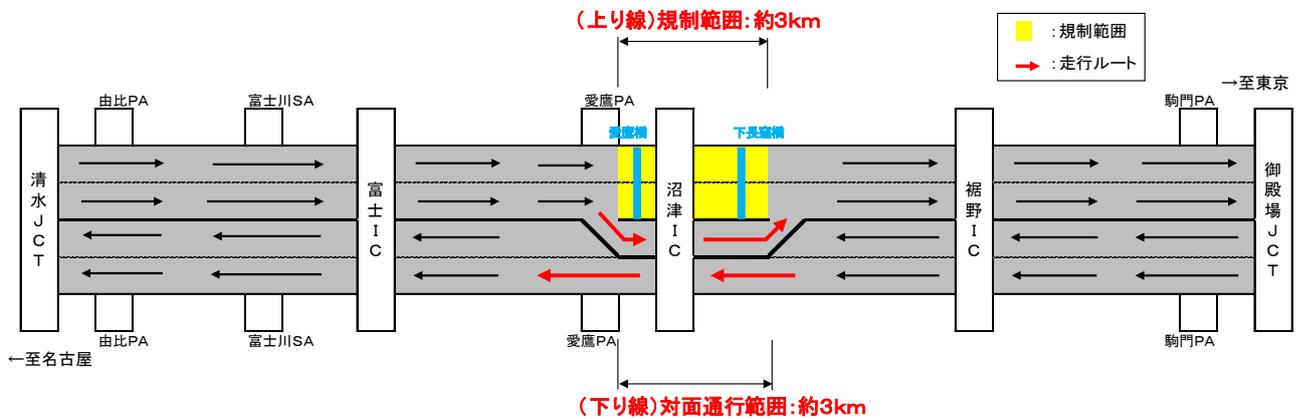
(物理的防御装置設置状況)

3. 2018 東名リニューアル工事 実施区間位置図



(1) 規制方法

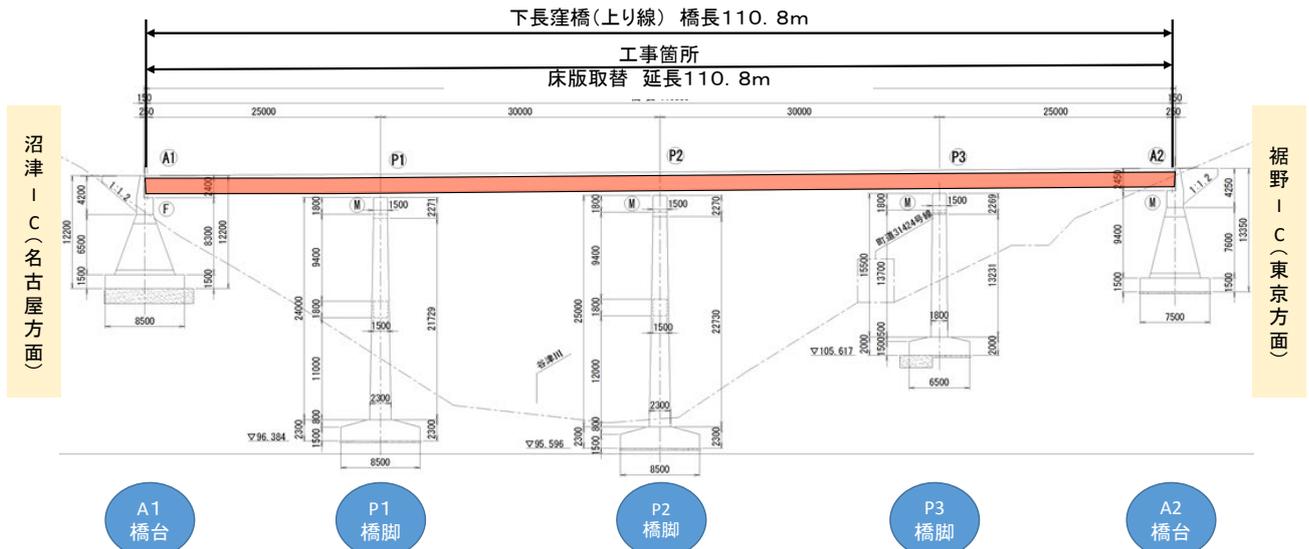
上り線の下長窪橋と愛鷹橋付近を閉鎖し、下り線の追越車線を上り線の車線として運用することで上下線各1車線を確保し、床版取替工事を昼夜連続・対面通行規制により実施させていただきます。なお、工事期間を通じて、沼津 IC、愛鷹 PA (スマート IC を含む) は、ご利用いただけます。



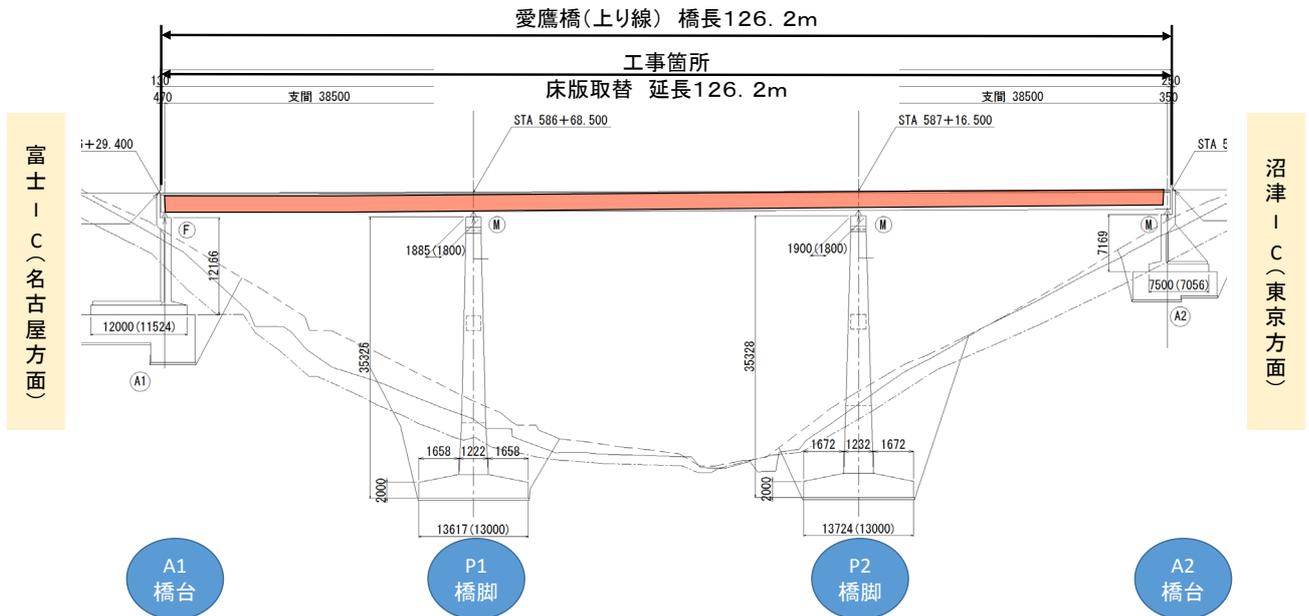
(昼夜連続・対面通行規制 (裾野 IC~富士 IC 間) イメージ図)

(2) 工事箇所

道路名・区間	E1 東名 裾野 IC～沼津 IC間
橋梁名	しもながくぼ 下長窪橋（上り線）
所在地	静岡県 駿東郡 長泉町 下長窪
橋長	110.8m（今回の工事では、全長の床版取替をおこないます）
開通日	1969年（昭和44年）3月31日（開通から49年経過）
工事内容	老朽化した橋梁のコンクリート床版を新しい床版に取り替える工事



道路名・区間	E1 東名 沼津 IC～富士 IC間
橋梁名	あしたか 愛鷹橋（上り線）
所在地	静岡県 沼津市 岡宮
橋長	126.2m（今回の工事では、全長の床版取替をおこないます）
開通日	1969年（昭和44年）3月31日（開通から49年経過）
工事内容	老朽化した橋梁のコンクリート床版を新しい床版に取り替える工事



(3) 工事内容について

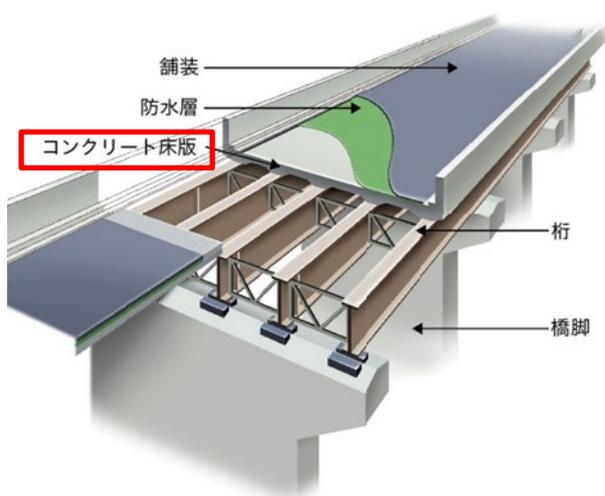
<実施予定の主な工事・作業>

○お客さまの走行安全性と快適性を高めるために

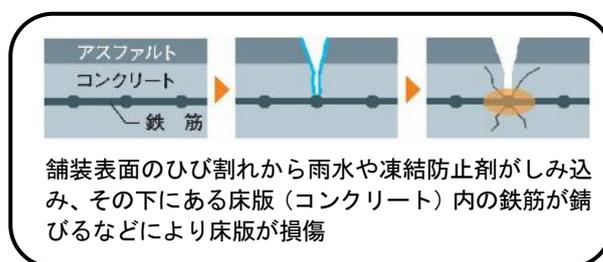
① 老朽化した橋梁のコンクリート床版を撤去し、新しい床版に取替える工事をおこないます。

老朽化した橋梁は、下図の鋼橋概略構成に示すように舗装下のコンクリート床版でも劣化が進んでいる場合があります。劣化は、下図の床版劣化機構に示すように舗装面からの雨水の進入により、床版内の鉄筋が錆び、ひび割れが進行することで、床版が損傷します。損傷の進行した床版は、お客さまの走行安全性と快適性を高めるため、新しい床版に取り替える工事を実施する必要があります。

床版取替では、既設の床版を切断し、下図の床版取替模式図に示すようなクレーンにて撤去していきます。新しく設置する床版は、現場での作業時間の短縮と品質向上のために、あらかじめ工場で分割して製作されたプレキャスト床版を採用し、クレーンで設置し、連結し取り替えます。



(鋼橋概略構成)



(床版劣化機構 (代表例))



(床版取替模式図)

【下長窪橋】



(全景)



(床版の損傷状況 (床版下面に遊離石灰が発生))

【愛鷹橋】



(全景)



(床版の損傷状況 (床版下面に漏水が発生))

【床版取替工事のイメージ】



(老朽化した床版の撤去)



(新しい床版の設置)

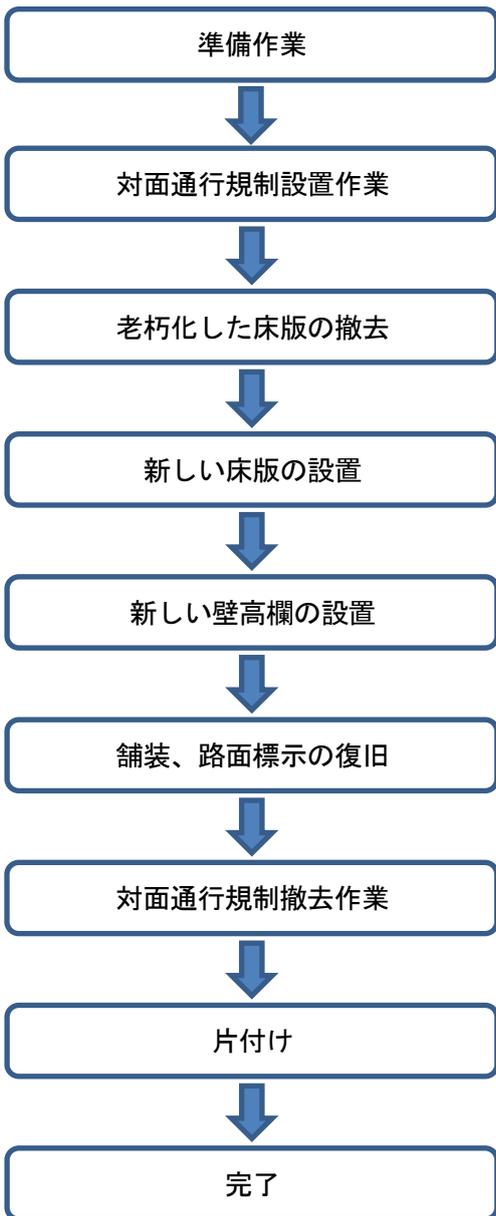


(床版取替工事 全景)



(床版取替完了後)

<工事の手順と規制種別>



昼夜連続・車線シフト運用
(2018年12月下旬まで)

昼夜連続・一車線規制
(2019年1月7日～1月17日 11日間)
昼夜連続・対面通行規制
(2019年1月18日～3月10日 52日間)

昼夜連続・一車線規制
(2019年3月11日～3月20日 10日間)

4. 工事規制情報のご案内

(1) 交通規制のご案内

東名リニューアル工事に関する各種情報を、テレビ CM、ラジオ CM、ポスター、リーフレット、ハイウェイテレホン、東名リニューアル工事専用 WEB サイト、横断幕および懸垂幕などによって、事前にお知らせしてまいります。

また、工事期間中には、専用 WEB サイトのほか、ハイウェイラジオ、ハイウェイテレホンなどでも工事規制情報を提供させていただくとともに、情報板、路上標識、標識車を活用した工事規制情報や安全に走行いただくための呼びかけを実施いたします。

高速道路を走行される際には、これらの情報を活用し、安全に走行していただきますようお願いいたします。

なお、自動車運転中のドライバーの携帯電話の使用は法律で禁止されています。ご利用の際はサービスエリア (SA) ・パーキングエリア (PA) にてお願いいたします。

(2) お出かけ前に入手できる道路交通情報

■ 東名リニューアル工事専用 WEB サイト

東名リニューアル工事専用 WEB サイトを開設し、工事計画情報、工事進捗状況、工事規制区間の所要時間情報のお知らせを実施いたします。

<https://tomei-renewal.com>



■ NEXCO 中日本公式 WEB サイト

通行料金など高速道路に関する各種情報をご確認いただけます。

<http://www.c-nexco.co.jp/>



■ 日本道路交通情報センターの道路交通情報

インターネット (道路交通情報 Now!) (<http://www.jartic.or.jp/>) や電話で道路交通情報をご確認いただけます。

電話番号 全国統一番号 050-3369-6666 (携帯短縮ダイヤル「#8011」)

※全国どこからでも、最寄の情報センターに接続します。

■ iHighway 中日本 (アイハイウェイ中日本)

全国の高速道路交通情報を携帯電話の WEB サイトを利用して、マップや文字でご確認いただけます。また、通行止めが発生または解除した際にメールでお知らせする「マイルート機能」などをご利用いただけます。



<http://c-ihighway.jp/>



■ ハイウェイテレホン

リアルタイムの主要高速道路情報 (5分更新) をお電話にて 24 時間入手できます。

携帯電話から「#8162 [はい、無事(帰る)]」におかけいただくと、その場所から最も近い地域の高速道路情報が音声で入手いただけます。

固定電話からは「#8162」をご利用いただけません。固定電話からは、以下のハイウェイテレホンをご利用ください。

東名・小田原地区情報	東京局	03 (5491) 1620
	川崎局	044 (866) 1620
	横浜局	045 (923) 1620
	御殿場局	0550 (82) 1620
	富士局	0545 (51) 1620
	静岡局	054 (288) 1620
	浜松局	053 (435) 1620
中部地区情報	豊川局	0533 (82) 1620
	名古屋局	052 (709) 1620

また、音声によるハイウェイテレホンとあわせて携帯電話のWEBサイトでご確認いただける、「目で見えるハイウェイテレホン」もご活用ください。

<http://c-nexco.highway-telephone.jp/main/>



(3) 高速道路上で入手できる道路交通情報

- 道路交通情報板
- 本工事専用特設情報板（路肩 簡易LED情報板）
- ハイウェイラジオ（1620kHz）
- ハイウェイ情報ターミナル（サービスエリア・パーキングエリアに設置）
- VICS（VICS対応ナビゲーションなどで、道路交通情報が入手できます）

(4) その他

■ 道路緊急ダイヤル（#9910）

高速道路をご利用中に「故障車」や「落下物」、「道路の損傷」などを見つけたら、『#9910』道路緊急ダイヤル（通話料無料）にお電話ください。

なお、交通事故の通報は、警察（110番）までお電話ください。

5. お願い

NEXCO 中日本が管理する高速道路では、高速道路上で「人」がはねられる事故が発生しています。また、逆走車に起因する重大事故も発生しております。

以下のページで、高速道路を安全で快適にご利用いただくためのさまざまな情報がご覧いただけます。

NEXCO 中日本（安全に走行いただくために）

<http://www.c-nexco.co.jp/safety/>

《安全走行に関するお願い》

- ①前方の停止車両や人に要注意
- ② 渋滞後尾で停止・減速する際はハザードランプを点灯して後続車に合図
- ③ 情報板やハイウェイラジオなどでこまめに道路情報をチェック
- ④故障や落下物を防ぐため、出発前には必ず車両と積荷を点検

(1) ゆとりをもった高速道路のご利用を

工事期間中は、渋滞や迂回により通常と比べ所要時間が多くかかるおそれがあります。ゆとりをもった計画を立てていただき、お出かけ前には最新の交通情報を確認のうえ、ご利用いただきますようお願いいたします。

また、天候および作業進捗などにより工事期間を変更する場合があります。あらかじめ、情報板や立看板などでお伝えしてまいります。ご利用の際はお手数をおかけしますが、事前に通行止めや規制情報をご確認くださいようお願いいたします。

(2) 渋滞末尾での追突事故にご注意を

渋滞時には、渋滞の車列の中や渋滞末尾で追突事故や接触事故が発生しています。

渋滞末尾に近づいた際にはハザードランプを点灯し、後続車に合図を送るとともに前車との車間距離を十分に確保して、追突事故の防止にご協力ください。



(3) 全席シートベルトの着用を

高速道路上の事故では、シートベルトを着用していない乗員が、衝突の反動で車の外に投げ出されて死亡する事故が毎年報告されています。

必ず全席シートベルトの着用をお願いします。



(4) 高速道路上の停止車両や、車外に出ている人にご注意ください！

渋滞や故障、事故などにより停止した車両に後続の車両が追突する事故や、故障や事故などの様子を確認するため車外に出ている人がはねられる事故が多発しています。

(5) 高速道路上で停止した場合は

事故や故障などにより万が一高速道路上に停止してしまった場合は、ハザードランプを点灯するとともに、発炎筒・停止表示器材を車の後方に無理のない範囲で設置し、後続車へ合図してください（設置する際は車線から離れ、ガードレールなどの防護柵より外側の安全な場所を通って移動してください）。



また、車内や道路に残るのは大変危険ですので、運転者も同乗者も全員、通行車両や足元に十分に注意し、自車より後方のガードレールなどの防護柵より外側の安全な場所へ避難してください。避難後は、110番や非常電話、道路緊急ダイヤル（#9910）などで通報をお願いします。

(6) 高速道路の逆走にご注意を

行き先や出口間違いをした際のリターンなどにより、高速道路を逆走した車両が関係する重大事故が発生しています。

万が一、逆走車両を発見した場合は、料金所やサービスエリア・パーキングエリアなどの安全な場所から、110番で通報をお願いします。

逆走車の情報を見聞きした場合は、速度を落とし、十分な車間距離をとって、前方車両の動向を注視しましょう。逆走車は追い越し車線を走行する傾向があります。



高速道路をご利用される際には、標識や路面標示を確認し、指定された方向への走行をお願いします。

また、逆走をしてしまった場合には周囲を確認したうえでハザードランプを点灯して停止し、安全な場所から速やかに110番や非常電話で通報をお願いします。

※「故障車」や「落下物」・「道路の破損」などを見つけたら
『#9910』にて通報願います。

目的のインターチェンジを行き過ぎてしまった場合は、高速道路上でバックやUターン（転回）はせず、そのまま走行し、次のインターチェンジで降りてください。インターチェンジ出口では料金所スタッフがいるレーンをご利用いただき、料金所スタッフにお申し出ください。目的のインターチェンジまでお戻りいただけるようご案内しますので、料金所スタッフの指示に従ってください。その際の通行料金は当初流入インターチェンジから目的のインターチェンジまでの通行料金となります。

※インターチェンジの構造などによっては対応できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

(7) 落下物にご注意ください！

落下物の責任は落とした人にあります。出発前やサービスエリアなどでの休憩時には、車両の点検をおこない、荷物を積載する場合はシートをかけてロープでしっかり固定するなど、走行中にゆるんだり、落下させたりしないよう注意してください。

落下物を見つけた場合は、安全な場所から道路緊急ダイヤル（#9910）に通報をお願いします。通報を受け、高速道路会社の道路管制センターが道路情報板に「落下物注意」の情報を流すとともに、交通管理隊が落下物を回収します。

(8)「あおり運転」は絶対にやめましょう！

前方の車に極端に接近して運転するなどのいわゆる「あおり運転」は、大変危険です。

車を運転する際は、周りの車の動きなどに注意し、安全な速度での運転を心掛け、十分な車間距離を保つとともに、無理な進路変更や追い越しは絶対にやめましょう。

危険な運転者に追われるなどした場合は、サービスエリアなど、交通事故に遭わない安全な場所に待避するとともに、警察に110番で通報してください。交通ルールを守った、思いやり・ゆずり合い運転を心掛けていただきますようお願いいたします。

以 上